

プログラミング基礎-2

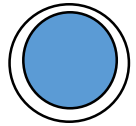
コード解説

商用ZEV製品開発部 第1試験課 島袋賢人

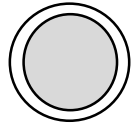
診断ページ機能解説①

2

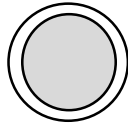
- ①診断ボタンを押すと選択したラジオボタンに応じて
キャラクターの名前が配列に格納される



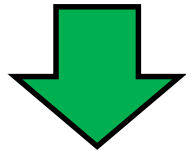
回答1
値:goku



回答2
値:beji



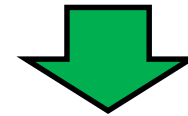
回答3
値:para



data 配列
[goku , 質問2の回答 , 質問3の回答]

- ②ループとifでdata配列の要素と一致した
キャラ名オブジェクトに値をプラスする

data 配列
[goku ,goku , beji]



```
if (data === "goku") {  
    obj.goku += 1;  
} else if (data === "beji") {
```



オブジェクト
{ goku : 2 , beji : 1 }

③オブジェクトをループさせキャラの値を比較していく

実際のコード

```
let max = 0;
let name = "";
for (const key in obj) {
  if (obj[key] > max) {
    max = obj[key];
    name = key;
  }
}
```

オブジェクト { **goku** : 2 , **beji** : 1 }

ループ1回目

max=0 vs **goku**=2

name= "**goku**" max= 2

ループ2回目

max=2 vs **beji**=1

name= "**goku**" max=2

gokuが一番多いと判定

- ・ ①と②の機能は合体できるのではと発表前日に気付いた事や、コードが長くなってしまった。リファクタリング不足だった。
- ・ 知らない事が多すぎて、時間がかかり掛かってしまった。

WEBページを作ってみた感想

- ・ イメージしていた物に近いページが作成でき、講師の方やメンバーの皆さんには本当に感謝しています。
- ・ また作成する事があれば、もっと多機能でお洒落なページを作成したい